児童発達支援(単独通所)　保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和　2年3月26日

事業所名:大田区立こども発達センターわかばの家　　保護者等数(児童数)　36　　回収数　30　　割合　83.3%

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	5			・屋上のフェンスの修理が早くなればいいなと思います。 ・屋上が使えないため。 ・外で遊べる所もほしい。 ・屋上が早く使えるようになるといいなと思います。 ・台風の影響で屋外の活動が少なくなっているので運動不足が心配です。 ・屋上が早く直るといいです。 ・屋上で活動が出来ないのが残念ですが、遊び場の調整や工夫をしているので修繕工事の見通しが立つと良い。 ・小さな子ども達にとっては十分なスペースだと思います。	・台風により倒壊した屋上フェンスの修繕については、区の所管や担当者が中心となり、業者を交えて、予算や建築基準法など限られた条件の下、子どもたちが安全に遊べて、尚且つ昨今の想定外の災害に備えたものになることを念頭に検討を重ねてきました。2月中旬からの工事開始となり、3月末完成予定です。 ・屋上が使用できなくなってからは、多目的室を優先的に遊び場として利用できるように全体で調整したり、中庭に簡易の砂場を設置する等、できる限り子どもたちの遊び場を確保するよう努めてきました。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	29			1	・先生がたくさんいらっしゃるので子供に目が届かないという心配はない。 ・常に目が行き届いて部屋にいつもたくさんいてくれてます。	基準以上の職員配置がされています。クラス担任の職員の他に、非常勤で多種専門職(心理士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、音楽療法士、体育療法士等)の配置があり、連携を重視したチームでの療育体制をとっています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30				・おもちゃの棚には写真が貼ってありとてもわかりやすい。 ・わかりやすい環境の中でとても楽しそうに過ごせています。	・生活に必要な活動の流れ、活動場所、療育者や友達の顔など、写真カードや絵カードを用いながら子どもの理解を促しています。 今後引き続き、個々の子どもに合わせた伝達方法や配慮を工夫していきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	30				・台風で使用不可になった屋上の早期の復旧を願います。 ・食後も消毒したり、すべらない様にしていたり心地よく過ごせています。	・刺激の調整が必須な子どもにはパーテションで仕切るなど、個々に合わせて環境の工夫や配慮をしています。 ・生活空間(居室、トイレ、ホール等)は、毎日掃きと拭き掃除を行い、清潔保持に努めています。 ・新型コロナウイルス対策としては、換気及び手すりやドアノブ(通園バス含む)などの消毒を一日2回行うようにしています。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	30				・都度悩みを聞いてもらい支援してもらっている。 ・すごく細かく分析されています。	引き続き、子ども一人ひとりの個別支援計画に基づき、職員と保護者で共通理解をもちながら支援していきます。

区　分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27			3	・「家族支援」と「地域支援」に関してどのような支援が行われているのかよくわからない。 ・普段相談しているような問題点を適格に支援できるようして下さって感謝しています。 ・設定されていると思います。	・児童発達支援ガイドラインを職員全体で見直し、子どもの発達を客観的に捉え、個々に必要な支援を具体的に設定できるよう努めていきます。また、保護者の方にも分かりやすい説明を心がけていきます。 ・家族支援、地域支援は、今後の課題として、充実に向けて取り組んでいきたいと思います。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30				・都度悩みを聞いてもらい支援してもらっている。 ・とてもていねいに行われていると思います。	定期的にグループの打ち合わせを設けているので、職員間で、個々のお子さんの目標及び支援内容を共有しながら療育を進めていきます。
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	25	4		1	・あまりコロコロ変わると不安になるので固定してもらいつつ時々変化もつけてもらっています。 ・個々の活動がどのように行われるのか一度だけ連絡帳に書いてあったが頻度や内容が不明であった→最近は毎日少し時間を設けてやっていただいている。 ・工夫されています。	・引き続き、子どもの発達に合わせたプログラムを工夫していきます。 ・個々に合わせた課題や、小グループ活動等の内容は、連絡帳や面談時に伝えるなど、できるだけ保護者の方と共有できるよう、努めていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	27	2		1	・月に数回交流がありとても良い。 ・保育園交流が定期的に行われているようだが息子の特性上、参加していないという話を聞いた事がある。 ・月一回、保育園交流があるが活動内容は全員ではないし、何をしているのか分からない。 ・保育園交流に参加してお友達と活動する機会があり子供も喜んでます。 ・保育園の子がホールで混ざって遊んでいるのは知っています。	・入園時のオリエンテーションで、近隣保育園との交流についてお伝えしています。交流は子どもの発達段階によっては、混乱したり不安になる場合もあるので、状態に合わせて参加しています。 ・保育園交流を行い、参加した場合は、保護者の方には連絡帳や面談で様子を伝えるようにしていきます。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2			・入所前に丁寧に説明してもらいました。 ・自主通所期間中の他の事業所を利用する際の上限管理の用紙を提出したら、規定が変わったので必要ないと後日連絡が来た。 ・入園する前に説明して頂きました。 ・説明されました。	変更時の説明が不足していたようで、今後、気を付けます。丁寧な説明に努めていきます。

区　分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29				・とても丁寧に説明されました。	引き続き、個別に説明をしています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	21	2		3	・こちらから子供への対処法などを聞けばアドバイスをもらえるが、普段から施設側から褒め方や接し方など積極的に教えてもらう機会はあまりない。 ・自分だけでなく他者への理解として自閉症やダウン症の特性の勉強会があるといいと思います。 ・特に子供との関わりについてアドバイスはうけていない気がする。 ・わかりやすく助言されます。	・家庭支援プログラムの一環として、ムーブメント、音楽療法の親子プログラムを月に各1回ずつ実施。その他、専門職による年度末の参観面談及び、医療相談も受けられる仕組みなっています。 ・また随時、保護者には、子どもの理解や関わりついて、電話や面談等で相談を受け、助言するよう努めていましたが、十分でないことが分かりました。今後は、家族支援という形で、保護者の方に”何が必要か“何が支援になるのか”を意識して取り組み、役立つアドバイスができるよう努力していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	29				・毎日連絡帳や口頭で伝えられています。 ・連絡帳や電話連絡などで伝え合えていると思う。 ・小グループ活動のねらいや説明がもう少しあるといいなと思います。 ・毎日、連絡帳でのやりとりが大事だと思います。 ・連絡帳を通じて伝え合い理解ができています。 ・子のことをいつもよくみて下さっていて親よりも先に気付いて下さることも多く、いつも感心しています。 ・連絡帳や送り迎えの時にわからない事や健康状態など伝えています。	・毎日、連絡帳でご家庭と連携を図っていますが、十分に伝えられない場合は、相談・質問用紙を活用して頂いています。 ・また都度、面談を設けたり、来所が難しい等の場合は、電話連絡で様子や状況を伝え合うなど、積極的に共通理解を図るように努めています。　・小グループ活動のねらいなどは、今後、保護者の方に分かりやすく伝えていきたいと思います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	1			・度々話を聞いて頂いていて助かります。 ・面談は少ないものの定期的に行われている。 ・とても親身になって助言してもらっています。	・専門職及びクラス担任との面談があります。回数としては、年に4～5回行っていますが、引き続き、保護者が相談しやすい状況を心がけていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28	1			・場所の提供やプリントの配布、連絡のとれない保護者への伝達など協力していただいている。 ・なかなか他の保護者とは話す機会がありません。 ・連絡帳にて活動用紙を見て行かれる時は参加しています。	・父母会の活動には、会長及び係の方と連絡を取り合い、場所の提供や活動の相談、アルバム作成の協力等を行っています。 ・保護者会や懇談会、給食試食会の開催は継続していきます。またご意見を参考にし、より保護者同士の交流がもてるような新たな機会の設定等も、今後検討していきます。

区　分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29				・対応されていると思います。	引き続き、相談や申し入れ等については、できるだけ早くに対応できるよう心がけていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29				・連絡帳はとてもていねいに書いていただいているが、もう少し先生との話す機会がほしいとは思います。 ・バスじゃなく毎日通園しているので、いつでも何かあったら相談できる環境です。	・保護者とは、連絡帳、プリント、面談、電話、一斉メール等で情報共有や伝達を行っています。不足に感じている方もおられるようなので、保護者の方に積極的に声をかけていきたいと思います。 ・子どもについては、個々に合わせて、絵や写真カードを用いたり、マカトンや手話、サイン等、わかりやすい伝達方法を工夫しています。また行事は、イレギュラーなため、行程を視覚的に分かりやすく見通しカードとして作成して保護者に渡し、ご家庭で説明してもらうことがあります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	27			2	・月の予定表があるのでそれを見て、予定をくめるようになっています。 ・連絡帳で用紙を見て知ったりとマメに発信されています。	・毎月『クラスだより』『給食だより』『ほけんだより』を配布しています。更に、必要性に応じて個別に予定を連絡帳等で再確認する場合もあります。 ・第三者評価は、3年毎実施（平成30年度実施）しており、結果は『とうきょう福祉ナビゲーション』で公表しています。 ・自己評価の結果については、毎年、区のホームページ等で公開されます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	29				・かなり慎重に対応されていると思う。 ・十分注意されていると思います。	・契約会等で説明しています。　また毎年、写真やビデオ等の個人情報の取り扱いについては書面で同意を得ています。 ・職員にも、取り扱いの注意を徹底するよう努めています。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	29				・発生を想定した訓練をしているので不安はない。 ・感染症対応もほけんだより号外で分かりやすく周知している。 ・細やかに対応して下さっています。 ・されていると思います。感染症の情報も連絡帳経由でわかりますし、バスもメールがすぐに来ます。	・緊急時対応や防犯については、マニュアルを再整備し、保護者へも周知・説明していくとともに、訓練に組み込んでいく必要があります。 ・今後、保護者会等で、必要事項の説明を検討し、実施していきたいと思います。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29				・月に一度避難訓練が行われています。	・定期的に避難訓練は実施しています。また、災害避難時に必要な物を随時検討して購入しています。 ・昨今の災害状況を踏まえ、いざというときに現実的に対応出来るように、引き続き訓練の内容や実施の仕方をを見直し検討していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2			・毎日進んで家を出ています。 ・毎日楽しく通っています。 ・楽しみにしていることが多いが本人の気分でかわることがある。 ・毎日、嫌がらずバスにのり登園しています。 ・毎日楽しそうに通ってます。 ・通所をとても楽しみしています。 ・とても楽しみにしています。 ・毎日楽しみにしていて、とても嬉しいです。	・引き続き、子ども達が安全、安心して楽しめる活動を考えていきます。 ・子どもの発達に合わせた設定遊びや課題場面を工夫していきたいと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	30				・いつもありがとうございます。 ・先生方に感謝しています。 ・いつもありがとうございます。 ・単独通所を選んで正解だったと思っています。 ・とても満足しています。	・様々な機会に意見をうかがい、引き続きお子さんや保護者の方のニーズを把握していくことに努めていきます。 ・今後も引き続き、お子さんが人に安心して自分の要求や気持ちを表現できる関係つくりを心がけながら、お子さん自身の主体性や自発性、社会性を育んでいくことを大事にしていきます。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。